

# 金津ゴスペルナイト

GOSPEL NIGHT IN KANADU

ゴスペル… それは、古くからアメリカの教会で歌い続けられ、誰か一人が歌い出せば全員が手を叩き、足を踏み鳴らしながら、全身全霊で歌う音楽。

そんなゴスペルの魅力に触れてもらえるよう、プロのミュージシャンによるゴスペルスクールを金津地区コミュニティセンターで開講します。

スクール最終回は、講師とともにミニコンサートの共演も!!  
3回のレッスンで、アナタも必ずステージに立つことができます。

歌や英語の経験、年齢、性別に制限はありません。(小さいお子様は保護者同伴で)  
歌の大好きなアナタ! みんなで一緒に歌ってみませんか?

## 初心者 ゴスペルスクール (定員:20名)

11/17 (木) レッスン1

11/25 (金) レッスン2

12/1 (木) レッスン3

12/15 (木) ミニコンサート『金津ゴスペルナイト』に出演

会 場 : 金津地区コミュニティセンター 中ホール

時 間 : 19:00 ~ 21:00

お申込み : 電話で新津地区公民館 (Tel 0250-22-9666) へお申し込みください。  
スクールの申込みは、11月15日(火)まで(金津地域以外の方も参加できます)

## ミニコンサート 『金津ゴスペルナイト』 (観覧無料)

12/15 (木) 19:30開演 (会場:金津地区コミュニティセンター 大ホール)

スクール受講者と講師の共演によるミニコンサートです。

観覧自由。当日、会場へ直接お越しください。

### 【お問い合わせ】

新潟市秋葉区新津東町2-5-6

新津地区公民館 (新津地域学園内)

Tel 0250-22-9666

主催 : 金津コミュニティ振興協議会  
新潟市 新津地区公民館



### 講師：片桐 晴海

2006年よりBro.Taisuke（新潟出身のゴスペルシンガー）のもとでゴスペルを始める。  
笑顔による世界平和を本気で訴え続けて30年。地元長岡を中心に新潟県内で活動を展開するほか、東京・大阪などでもコンサートに出演。  
元ダンス講師の経験を活かして、ステージング・ダンス振付指導も手掛ける。



ギター：田邊 周平  
(4回目ミニコンサートのみ)

ゴスペルはもともと教会音楽ではありますが、宗教を越えて多くの人に届く音楽です。歌詞の内容は、愛・信頼・感謝・希望・許し。現代人にとっても大切な、重要な、また最も必要なメッセージが詰まっています。歌っていても、聞いていても心にストレートに入ります。日々の生活に追われ、忙しく、疲れて、不安やストレスでいっぱいの、希望が見いだせない現代人にとって、とても大切な時間を持つ事が出来ます。

一人ひとりがとても大切な存在であり、必ずひとつその人にしかない神様からのギフトがあります。みんな違うギフトをもらって生まれて来ているから、それぞれ活かしあって、助け合って生きなさいという神様からのメッセージ。人間はみなジグソーパズルのようにパッと見は似ていますが、全員違って同じパーツはひとつもありません。凄く目立つパーツの人もいれば、まったく目立たないパーツの人もいます。でも、ひとつでも欠けたら完成しません。目立つ人も目立たない人もみんな大切な一人ひとりなんだ、というのがゴスペルの根本にあるメッセージです。

片桐 晴海

### 【会場案内】



### 金津地区コミュニティセンター

所在地

〒956-0847

新潟市秋葉区古津597番地

連絡先

TEL: 0250-25-1101

アクセス

徒歩：JR古津駅より9分

徒歩：「金津コミセン前」バス停より2分



金津小 多目的室に集合!

お昼休み

# わくわくスクールコンサート

昨年、大好評のゴスペルコンサートを今年も開催!!  
心も体もわくわく楽しいステージが楽しめます (\*^\_^\*)  
終了後はお茶会もありますので、ご近所お誘いあわせの上、  
ぜひお越しください。お待ちしております!



《昨年の様子》



🍊 日時：平成 28 年 11 月 18 日 (金)

午後 1 時 10 分から ※30分程度

🍎 会場：金津小学校 多目的室 (コーディネーター室の隣です)

🍊 対象：金津地域の方ならどなたでも!

🍊 申込みは必要ありません「当日、直接会場へおいで下さい」

🍊 参加費：無料

🍎 持ち物：なし

🍎 主催：新津地区公民館・金津小学校

あきは  
未来塾  
Akiha

# コミュニティ・ビジネス 入門講座

※【コミュニティ・ビジネス（CB）】とは、さまざまな地域課題に対して、ビジネスの手法を用いて解決をはかる、そのような「地域課題解決型ビジネス」のことを指します。

※現在では、地域特有の課題・問題から、現代社会共通の課題・問題にいたるまで、様々な解決手法を工夫してビジネスとして成功している事例が全国にはたくさんあります。

※一人で出来るものもあれば、仲間とともにやれるものもあります。まずは「コミュニティ・ビジネス」とはどんなものなのか？この機会にぜひ学んでみてください。

「地域課題」や「困りごと」は、どこにでも  
ある。

『ビジネスの手法』を用いて解決する。

【持続可能な地域活性化】の実現。

日時 平成28年 12月12日（月）・12月26日（月）・平成29年 1月16日（月）

※ 2週間毎、全3回（3回連続講座です） 午後1時30分～午後4時00分

会場 新津地区公民館（秋葉区新津東町2-5-6 ※新津地域学園内）

電話：0250-22-9666

対象 秋葉区に在住・在勤の方、または秋葉区にゆかりのある方

定員 30名（先着順）

申込み お電話または新津地区公民館事務室へ直接お申込みください。

【お問合せ先】 新津地区公民館 （0250）22-9666



# にいつちくこうみんかん 新津地区公民館

みんなの学校でこんな体験活動  
のお手伝いをしています。

平成  
28年度

## 新津第一小学校（一小祭）

新潟薬科大学の学生さんによる科学実験  
「ペットボトルロケット」



3...2...1  
発射！！

おお～  
でっけ～

キャー  
キャー



「毎年恒例ジャンボシャボン玉」

## 金津小学校

「ゴスペルコンサート」



ゴスペル  
ってなん  
だろう？

みんなで歌って盛り上がりました。

うたって  
いいね♪



## 結小学校

学習発表会わくわく応援団  
「バスボムを作ろう！」



好きな  
香りを  
選んでね

よくまぜ  
て～



じょうずに  
できたかな？



## 新津第二小学校

「おはよう朝ごはん」



まずは朝ごはんの大切さついて

指、切らない  
ようにね～



レッツクッキング！！

おいしく  
できたね



そぼろおにぎらず  
セット完成！





かわいい♡

## 夏休みこども体験教室

### ウルトラウィンドウ「空気砲で遊ぼう」

8/23 (火) 新津地区公民館

ちょっとそこ、おさえておいてくれる？



認定シール



ローソクの炎消してやる!!  
でもちょっと遠いなあ…



## 新津第三小学校 プレママ「命の授業」



昨年5年生のみんなに心音を聞かせてくれたおなかの中の赤ちゃんが…

今年6年生になったみんなに会いに来てくれたよ。

「紙すきと絵手紙」



なかなかよく描けたなあ

「手仕事かふえ」 羊毛フェルトでマスコット作り



できあがり♡

## 新関小学校「わくわく体験」

新潟薬科大学の学生さんに教わってシャボン玉を作りました。



みんなよ〜くみててね



どこまで行くんだらう？  
バイバイ

シャボン玉が大空に舞い上がりました。

## 金津中学校

総合学習の時間に、地域の方々からいろいろなモノづくりを教わりました。

竹とんぼ・しゃもじ作り



なかなか上手じゃの〜



フェルトでラベンダーサシェ(ポプリ)作り

お手玉作り



ここは…  
こうして…  
こうだよ

## 小合中学校「チョークアート教室」



デザイン  
むずかしいわね

こんなのはどう？

黒板に描くなんて何年ぶりかしら



チョークもいろいろ



完成!

新津地区公民館 ☎ 0250-22-9666

(新津地域学園内)

さまざまな事業を紹介しています。

いますぐフェイスブックにアクセス!!



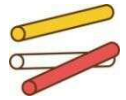
小合地域のみなさまへ

平成 28 年 12 月 15 日

## チョークアート教室のご案内



黒板に色鮮やかなイラストを描くチョークアート  
 図案や色使いの工夫で「ポートレート」「ウェルカムボード」など  
 お部屋の「インテリア」..に、さまざまな分野で楽しめます。



あなたも懐かしい小中学校の教室で、チョークアートを学んでみませんか！

## 【 1 回目講習会 】

**H 29 年 1 月 25 日(水) 午前 10 時～12 時**

**小合中学校・技術室(1F)**

## 【 2 回目講習会 】

**2 月 1 日(水) 午前 10 時～12 時**

**小合東小学校・家庭科室(2F)**

## 【 3 回目講習会 】

**2 月 15 日(水) 午前 10 時～12 時**

**小合小学校・集会室(1F)**

※ 講習 3 回のコースで基礎から学びます。

**講 師** 三井 由紀子 さま (チョークアーティスト・POP ライター)

**参加費** 無 料

**持ち物** 特にありません。

**お申し込み** 平成 29 年 1 月 13 日(金)までに

**090-6794-6981 (東小学校)**

**080-2000-7283 (小合小学校)**

**080-2000-8803 (小合中学校)**

の各校コーディネーターへお申し込み下さい。

※ 尚、先着 15 名さまで締め切らせていただきます。

主 催	新津地区公民館	館長 江田 孝志
	小合東小学校	校長 笠原 清隆
	小合小学校	校長 鈴木多恵子
	小合中学校	校長 小竹 智





# 男の料理教室 Part 2

昨年度の基本の料理から少しステップアップして今年度はイタリアンと中華に挑戦しました。レパートリーを増やすことで料理の楽しさを広げ、調理の継続化に繋がることを目的に実習を2回行いました。

7月12日（火） イタリア料理

## ★ワインに合うおつまみとパスタ

湯田上温泉「初音」のシェフ 乾 いぬい つねよし 津音良さんを講師に招き、イタリア料理を教えていただきました。

メニューは、

- ・ジェノバ風冷製パスタ 生ハム添え
- ・トマトのブルスケッタ
- ・アボカドと豆腐のコブサラダ



材料のほとんどは普通にスーパーに売っている食材。だけど、とてもおしゃれなお料理に変身しました。

普段、少しは台所に入るよという方も多く、包丁使いも意外と上手でした。本格的なイタリア料理を学び、レベルがぐ〜んとあがりました。



7月26日（火） 中華料理

## ★皮から作る手作り餃子

うららこすどの支配人 佐藤千穂子さんを講師に招き、中華料理を教えていただきました。

メニューは、

- ・皮から作る手作り餃子
- ・トマトと卵のスープ



なかなかうまく包めない、いつも食べているような形にはならない…でも頑張りました。「まあいいか。男の料理だすけね。」

出来上がった大量の餃子（ひとり10個以上）とスープ、そしてノンアルコールビールでお互いをねぎらい、乾杯しました。



今年のテーマは「川と潟」

地域学講座2年目は、小須戸といえば…の「川と潟」をテーマに行いました。『鎌倉潟』にまつわる寛政12年(1800年)の『古文書』にも挑戦し、小須戸の歴史を辿りました。

講師は昨年同様、小須戸町史編纂委員、元小須戸町役場職員の木村・青木ペア“小須戸町を一番、詳しく知る二人”にお願いしました。

語り継ぐ  
小須戸の文化  
探訪編

9月27日(火) 信濃川水運と小須戸



江戸～明治にかけての信濃川水運について学ぶ。

川舟→川蒸気→鉄道の開通→自動車。時代と共に変遷してきた小須戸町の歴史を学び、遠い昔に想いを馳せました。

今年度参加者は20名。昨年度からのリピーターも多数。

10月4日(火) 潟の開発と耕地整理



頼もしい2人☆木村講師&青木講師

新津図書館所蔵の絵図(延宝3(1675)～4(1676)年)を見て潟を確認。

地元小柳家の古文書(潟の開発の願い書)を読み解き、当時の暮らしや近隣との関係性を垣間見ることができました。古文書を読み解き、わかり易く説明できる講師と古い資料をデータ化できる二人の講師が素晴らしい☆

参加者も大満足でした。

10月11日(火) 現地視察～探訪～



大秋排水機場→鶺出古木渡し場跡→下八枚渡し場跡→鑄物師渡し場跡→水田渡し場跡を探訪しました。神社や山、川、変わってしまった風景の中に面影を探しながら巡りました。

地域学講座から派生講座誕生!

『思い出をデジタル化しよう』

地域学講座で古い昔の写真や絵図、地図をデータ化してスライドで紹介されているのを見て、そのやり方を学ぶ講座を開催しました。自宅に眠っている自分にとってのお宝写真をスキャンして加工、デジタルデータ化しました。



自主サークル化しました!

今後は公民館や小須戸町の古い写真をデータ化する活動をしていきます。

◆館を持たない公民館となって2年目。小須戸で出来ることを探りながら、今年度は出前型の家庭教育講演会を2会場で開催しました。対象やテーマを変えて実施してみました。

6月20日(月)  
PM2:00~3:00

## 矢代田小親ゼミ 子どもたちの「生きる力」をはぐくむ ～子どもたちのすこやかな成長を願って～



講師は、  
新潟市アグリパーク  
教育ファーム園長  
真柄正幸さん。  
(元万代長嶺小学校校長)



矢代田小  
渡辺校長

真柄先生とは師弟関係。  
渡辺校長も熱い方です。

「生きる力」…変化の激しいこれからの社会を子どもたちが生き抜く力。その力を育むため、学校と家庭と社会が一体となって学び、考える機会としました。当日参加者は23名。

教育基本法や学校教育法の改正という少し難しい話もありましたが、親ゼミの名に負けない学習で、私たち大人が、親としてだけでなく地域人として生きていく必要性をお話いただきました。講師の先生の子どもたちに寄せる熱い想いが保護者にもピンピンと伝わってきました。学校と家庭と地域との連携・協力が不可欠なことを全員で再共有した講演会でした。



2月7日(火)  
AM9:30~10:30

## 小須戸幼稚園 Bye Bye おこりんぼママ ～イライラや怒りと上手につき合うために～ アンガーマネジメント

母子分離型



講師は、  
アンガーマネジメント  
シニアファシリテーター  
小松 弘美さん。



幼児期の子どもを持つ保護者を対象に子育てや家庭への負担感を減少させることを目的に企画し、小須戸幼稚園のご協力を仰ぎ実現しました。参加希望者は18名。18名は少ないようですが、幼稚園在園児数が41なので、ほぼ半数の方が希望ということでした。当日は風邪のため3名が欠席。15名の参加となりました。

幼稚園の空き部屋(いちごルーム)をお借りして母子分離を行い、お母さん方にじっくりとお話を聞いてもらいました。

講演会を聞いた後の感想は「講演会は役立った」という回答が100%。満足度も高く、たくさんの気づきが寄せられました。

講演会終了後、講師&小林園長&櫛谷館長との反省及び雑談会では、今の家庭や教育の現状の話をたくさんお聞きしました。

←【いちごルーム】での保育の様子。

幼稚園の全面的な協力で、布団やおもちゃ、絵本などもお借りしました。保育者の方々も初めての場所で大変だったと思いますが、保育してもらいゆっくり聴けた、じっくり聴けたという声が多く、達成感に包まれました。

